

6・7月の教育活動

笑顔いっぱい 元気いっぱい



1年生 こうえんたんけん

生活科では、「なつだ、とびだそう」の学習で公園探険に出かけています。はじめは公園の遊具に夢中になっていた子どもたちも、少しずつ周りの自然に興味をもちはじめました。「はっぱでおもしろい顔ができたよ。」「ダンゴムシがたくさんいたよ。」など公園での遊び方も広がってきました。

二俣川のまちにはたくさんの公園があることが分かり、他の公園にも行ってみたいという声が聞こえてきます。これからも地域の公園を探検して、たくさんのはてなを見つけていきたいです。



2年生 トウモロコシの皮むき体験

2年生は7月10日に夏野菜のトウモロコシの皮むき体験をしました。前日に、栄養教諭から新鮮なトウモロコシの見分け方やトウモロコシクイズの授業を受け、みんな楽しみにしていました。観察をした後、皮の枚数を数えながら、一生懸命むきました。「皮に細かい毛がたくさんあり、ざらざらしていたな。」「野菜の皮むきって、結構力があるな。」と食べ物を通していろいろな考えをもつ様子が見られました。



3年生 図工「のこぎりひいて、ザク、ザク、ザク」

のこぎりを扱ったはじめての学習です。のこぎりを使い、木とかかわっている実感や切ることに夢中になる遊びの感覚を大切にしながら、いろいろな形に切りました。クーラーの効いた図工室でも汗が噴き出してくるほど夢中になって活動する様子が見られました。

切った木切れを組み合わせて、動物、乗り物や建物などを想像を広げて楽しく作りました。



4年生 資源循環局旭工場見学

4年生は7月に資源循環局旭工場の見学に行きました。旭工場では工場見学やビデオを通して、ゴミの処理の仕方について学びました。

回収するゴミは決まっており資源ごみはリサイクルに回されることや、灰になると最終処分場に運ばれることなどを学びました。また、生ごみの約8割が水分として含まれていることを知り、とても驚いていました。見学を通し、「家に帰ってお家の人と一緒に、生ごみの水を切るよ。」と、生活に生かそうとする発言が出てきました。



5年生 いすゞ自動車工場見学

5年生は、社会科の工業生産についての学習として、いすゞ自動車工場に行ってきました。工場見学では、案内の方に積極的に質問して、自分たちの疑問を解決する姿がたくさん見られました。実際に工場を見て、働く人の工夫やロボットとの役割分担や協力など具体的に学ぶことができました。いすゞプラザでは、自動車ができるまでを展示から学び、学習の理解を深めました。



6年生 日光修学旅行

6月30日、7月1日で日光修学旅行に行ってきました。天気も味方し、無事に2日間を過ごすことができました。戦場ヶ原では歩きながら自然を感じ、見るもの聞こえてくるものに感動していました。また、日光東照宮では、陽明門や、五重塔、三猿や眠り猫を見て、人々が受け継いできた歴史の重みを実感することができました。これから国語や社会の学習と関連させて、修学旅行で学んだことをさらに深めていきたいと思います。



5組 ジャガイモの収穫

梅雨の晴れ間に、5組で育てていたジャガイモを収穫しました。

土の中からジャガイモが見えると、子どもたちから歓声があがりました。大小さまざまな大きさのものが収穫できましたが、子どもたちの拳より大きいものも多くあり、子どもたちは大喜びでした。

収穫した後は、算数でジャガイモの重さを量る学習をしました。一つずつ重さを予想してから計量し、最初はその結果に一喜一憂。そのうちに予想と実際の重さの差が小さくなり、大きさをみて、だいたいの重さが予想できるようになりました。



児童支援専任より

7月17日（水）万騎が原中学校ブロック（二俣川小・さちが丘小 万騎が原小・南本宿小・万騎が原中）で「横浜子ども会議」が行われました。児童を代表して、6年生の児童2名が参加しました。

今年度のテーマは「だれにとっても居心地のよい学校づくり」です。「居心地のよい学校」とはどんな学校で、何を大切にしているのかなど各校で話し合ったことを議論しました。2人とも積極的に発言し、存分に意見交換を行っていました。

菅野さんは旭区の児童生徒代表が一同に集う「横浜子ども会議（8月29日）」にも参加します。



学校保健委員会 6/27 (木)

二小 ピカピカ大作戦 ～せいけつな習慣をみにつけよう！

をテーマに校医の安部先生、PTA保健委員の皆さん、4年生以上の、クラス代表、児童保健委員会の皆さんが参加しました。

児童保健委員会は、アンケート結果、給食前や、掃除の後等の手の汚れについての発表、手洗いチェッカーで、洗い残しのチェックを行いました。1年を通じて、せいけつな習慣について取り組み、意識の向上を図っていきたいと思います。

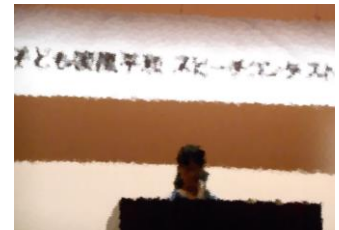


よこはま国際平和スピーチコンテスト 6/26 (水)

旭公会堂で開催された、旭区よこはま国際平和スピーチコンテストに学校代表に選ばれた6年生の児童が参加しました。幼い時にインドネシアに住んでいた経験を通して、食事をすることや学校に行くことなど、自分たちにとっては当たり前のことでも、それは幸せだということや、

募金を通して外国で困っている人たちの助けになりたいという思いを堂々と

スピーチしました。また、応援に行った児童たちも他の学校代表児童のスピーチを聞いて「説得力のある話し方がすごかった。」「自分も真似してみたいと思った。」など、感嘆の声をあげていました。



スクールゾーン対策協議会 7/3 (火)

PTA校外委員の皆さんが地域の皆様の協力で通学路を点検し、子どもたちがより安全に登下校できるように、道路標示の改善や取締について、旭区役所や土木事務所、旭警察などをお願いをしました。二俣川地区連合自治会長さんをはじめ、多くの自治会・町内会からも出席していただき、子どもたちが地域の中でたくさんの方々に見守っていただいていることに改めて感謝しています。子どもたち自身も交通ルールを守って安全に登下校し、マナーを守って地域の一員として過ごして欲しいと思います。

また、これから夏休みに入ります。本日配布の「夏休みを楽しく過ごすために・おおだこポリス 4つのやくそく」をよくお読みになり、安全な夏休みになるようご協力をお願いします。

PTA 給食試食会 7/2 (火)

PTA 学年成人委員会の主催で給食試食会を行いました。安全・安心でおいしい給食づくりについて田中栄養教諭の話を聞きました。これからの課題は減塩の工夫だそうです。子どもたちと同じように給食クイズに答えたり、牛乳パック開きに挑戦したりすることで、子どもたちの日常を感じる時間になりました。会食の後、子どもたちの様子も見学していただきました。



■教育活動における熱中症対策について

昨年の猛暑を受け、教育委員会において「横浜市立小学校熱中症対策ガイドライン」が策定されました。本校でも児童の安全を第一に考え、ガイドラインに則り対応してまいります。つきましては、体育や校外学習等の実施ができない状況になることも想定されますので、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。